

# 決算報告書

(第6期)

自 2022年 4月 1日

至 2023年 3月31日

きらぼしテック株式会社

東京都港区南青山三丁目10番43号

# 貸借対照表

2023年 3月31日 現在

きらぼしテック株式会社

(単位： 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>	1,324,438,359	<b>【流動負債】</b>	210,069,311
現金及び預金	1,157,398,248	未払金	157,726,524
立替金	6,289,100	未払費用	1,050,180
前払費用	14,229,162	未払法人税等	950,000
未収入金	31,850,741	預り金	32,834,007
仮払金	11,872,200	賞与引当金	10,501,800
未収法人税等	4,464,950	未払事業所得税等	606,800
未収消費税等	87,689,234	役員賞与引当金	3,200,000
前払金	10,644,724	株式報酬引当金	3,200,000
<b>【固定資産】</b>	536,352	<b>【固定負債】</b>	34,430
<b>【投資その他の資産】</b>	536,352	退職給付引当金	34,430
長期前払費用	536,352	負債の部合計	210,103,741
		純 資 産 の 部	
		<b>【株主資本】</b>	1,114,870,970
		資本金	100,000,000
		資本剰余金	4,200,221,066
		資本準備金	4,200,221,066
		利益剰余金	-3,185,350,096
		その他利益剰余金	-3,185,350,096
		繰越利益剰余金	-3,185,350,096
		純資産の部合計	1,114,870,970
資産の部合計	1,324,974,711	負債及び純資産合計	1,324,974,711

# 損 益 計 算 書

自 2022年 4月 1日  
至 2023年 3月 31日

(単位：円)

科 目	金 額	
<b>【売上高】</b>		
売 上 高	295,873,214	
売 上 高 合 計		295,873,214
<b>【売上原価】</b>		
売 上 原 価	354,240,860	
売 上 総 損 失 金 額		58,367,646
<b>【販売費及び一般管理費】</b>		
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 合 計		1,167,734,585
営 業 損 失 金 額		1,226,102,231
<b>【営業外収益】</b>		
受 取 利 息	12,739	
雑 収 入	20,795,793	
営 業 外 収 益 合 計		20,808,532
<b>【営業外費用】</b>		
支 払 利 息	5,564,583	
営 業 外 費 用 合 計		5,564,583
経 常 損 失 金 額		1,210,858,282
<b>【特別損失】</b>		
減 損 損 失	460,132,416	
特 別 損 失 合 計		460,132,416
税引前当期純損失金額		1,670,990,698
法人税、住民税及び事業税		950,000
当 期 純 損 失 金 額		1,671,940,698

# 売上原価明細書

自 2022年 4月 1日  
至 2023年 3月 31日

(単位：円)

科 目	金 額	
【売上原価】		
修 繕 費	201,103,562	
減 価 償 却 費	55,094,500	
支 払 手 数 料	98,042,798	
売 上 原 価 合 計		354,240,860

# 株主資本等変動計算書

自 2022年 4月 1日

至 2023年 3月31日

(単位：円)

	株主資本						純資産 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主 資本 合計	
		資本 準備金	資本 剰余金 合計	その他利益剰余金			
				繰越 利益 剰余金	利益 剰余金 合計		
当 期 首 残 高	850,110,773	850,110,773	850,110,773	△ 1,513,409,398	△ 1,513,409,398	186,812,148	186,812,148
当 期 変 動 額							
新 株 の 発 行	1,299,999,760	1,299,999,760	1,299,999,760			2,599,999,520	2,599,999,520
減 資	△ 2,050,110,533	2,050,110,533	2,050,110,533			0	0
当 期 純 利 益				△ 1,671,940,698	△ 1,671,940,698	△ 1,671,940,698	△ 1,671,940,698
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）							
当 期 変 動 額 合 計	△ 750,110,773	3,350,110,293	3,350,110,293	△ 1,671,940,698	△ 1,671,940,698	928,058,822	928,058,822
当 期 末 残 高	100,000,000	4,200,221,066	4,200,221,066	△ 3,185,350,096	△ 3,185,350,096	1,114,870,970	1,114,870,970

## 注 記 表

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

##### 有形固定資産

定率法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

器具及び備品 4～8年

##### 無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づいております。

#### (2) 引当金の計上基準

##### 賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当事業年度負担額を計上しております。

##### 役員賞与引当金

役員賞与引当金は、取締役等に対する業績連動型賞与の支払いに備えるため、取締役等に対する賞与の支給見込額のうち、当事業年度に帰属する額を計上しております。

##### 株式報酬引当金

株式報酬引当金は、取締役等に対する業績連動型株式報酬制度における報酬支払いに備えるため、取締役等に対する報酬の支給見込額のうち、当事業年度末までに発生していると認められる額を計上しております。

#### (3) 収益の計上方法

当社の主要な事業における顧客との契約に基づく主な義務の内容及び収益を認識する通常の時点は以下のとおりであります。

##### ① 前給事業収益

当社は顧客との前給利用契約に基づき、顧客の前給利用時に発生する振込手数料及び付随する情報管理手数料を売上高として認識しています。

##### ② ウォレット事業収益

当社はコード決済事業等において、ウォレット利用者が加盟店決済等を利用した際に、基本合意書等の契約により、アクワイアラとの立替金支払の義務を負っています。加盟店利用料はウォレット利用者がコード決済を行った時点で、支払履行義務が充足されると判断しています。ウォレット利用者がコード決済利用時点で加盟店利用料、またその他 ATM 現金引出等における利用料等を売上高として認識しています。

## 2. 会計方針の変更に関する注記

該当ありません。

## 3. 貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額 13,644 千円

## 4. 損益計算書に関する注記

### (1) 関係会社との取引高

営業取引による取引高 - 千円

営業取引以外の取引による取引高 600 千円

### (2) 減損損失

当事業年度において、以下の資産グループについて、減損損失を計上しております。

用途	種類	場所	減損損失 (千円)
共用資産	器具及び備品	東京都港区	6,108
事業用資産	ソフトウェア	東京都港区	452,684
共用資産	商標権	東京都港区	1,092
共用資産	一括償却資産	東京都港区	246

当社は、事業単位を基礎とした独立したキャッシュ・フローを生み出す最小単位で資産のグルーピングを行っております。

当事業において、当初想定していた収益が見込めなくなったため、当該資産グループに係るソフトウェア等について、帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

なお、回収可能価額は、使用価値により測定しておりますが、割引前将来キャッシュ・フローがマイナスであるためゼロとみなしております。

## 5. 株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首 株式数	当事業年度 増加株式数	当事業年度 減少株式数	当事業年度末 株式数
発行済株式				
普通株式 (注)	494,212 株	214,168 株	－株	708,380 株

(注) 普通株式の増加は、第三者割当増資により増加したものであります。

## 6. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生 の 主な原因別内訳は、次のとおりであります。

### 繰延税金資産

税務上の繰越欠損金 (注)	658,782	千円
減価償却	440,229	
その他	4,887	
繰延税金資産小計	1,103,899	
税務上の繰越欠損金に係る評価性引当額 (注)	△ 658,782	
将来減算一時差異等の合計に係る評価性引当額	△ 445,116	
評価性引当額小計	△ 1,103,899	
繰延税金資産合計	—	千円

(注) 税務上の繰越欠損金及びその繰延税金資産の繰越期限別の金額

当事業年度 (2023 年 3 月 31 日)

	1 年以内 (千円)	1 年超 2 年以内 (千円)	2 年超 3 年以内 (千円)	3 年超 4 年以内 (千円)	4 年超 5 年以内 (千円)	5 年超 (千円)	合計 (千円)
税務上の繰越 欠損金 (※)	—	—	—	—	—	658,782	658,782
評価性引当額	—	—	—	—	—	△658,782	△658,782
繰延税金資産	—	—	—	—	—	—	—

(※) 税務上の繰越欠損金は、法定実効税率を乗じた額であります。

## 7. 関連当事者との取引に関する注記

(単位：百万円、%)

種類	会社等 の名称	所在地	資本金	事業 内容	議決権 等の所有 割合	関連当 事者との 関係	取引の 内容	取引 金額	科目	期末 残高
親会社	株式会 社東京 きらぼ しフィ ナンシ ヤルグ ループ	東京都 港区	27,500	子会社 の経営 管理	被所有 直接 95%	経営管 理 役員 の 兼任	増資の 受入 (注 1)	2,469	—	—



親会社 の子会 社	株式会 社きら ぼし銀 行	東京都 港区	43,734	銀行業	—	借入金 の返済 利息の 支 払 (注 2)	900	—	—
						前給手 数料の 受 入 (注 3)	274	未収入 金	26
						出向者 人件費 の支払 (注 4)	143	—	—
						業務委 託料の 支 払 (注 5)	81	未払金	7

#### 取引条件及び取引条件の決定方針等

- (注 1) 増資の受入価額は、第三者評価機関による株式価値の評価結果に基づき算定されております。
- (注 2) 資金の借入を受けておりましたが、借入利率その他条件は銀行の一般的取引条件と同様に決定しております。
- (注 3) 前給手数料の受入は、形式的には当社と株式会社きらぼし銀行との取引であるものの、実質的には当該銀行を経由した当社と第三者からの手数料の受入取引の金額になります。
- (注 4) 出向者の受入れに関する出向料は、出向元の給与を基準に双方協議の上決定しております。
- (注 5) 前給事業における振込事務に関する業務委託費については、他の一般的取引条件と同様に決定しております。

#### 8. 一株当たり情報に関する注記

一株当たり純資産額	1,573 円 83 銭
一株当たり当期純利益金額	-2,550 円 35 銭

#### 9. 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。